

蔵書検索システムOPAC で調べてみよう

館内端末



館内には、4台の端末機があります。検索の他、予約もできます。

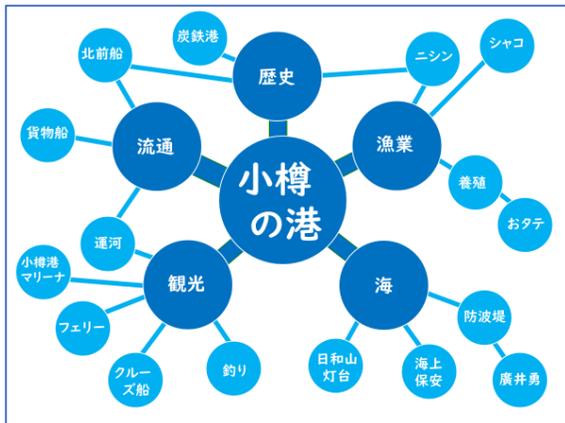
図書館HP

図書館のHPからも検索できます。



トップページの検索窓に入力するだけ！

キーワードを集めよう



行動してみよう！

・身近な大人にきいてみる

家族や兄弟、学校の先生や地域の人たちなど、いろいろな人に調べたいテーマに関する話を聞いてみましょう。意外なヒントや発見があるかもしれません。

・港の空気に触れてみる

小樽には、ふ頭やさん橋がたくさんあり、大きな貨物船や大型客船、フェリーが出入りしています。港の様子はどうなっているのか、足を運んでみましょう。

関連機関も知っておこう

- ・「小樽港湾事務所みなとの資料コーナー」
小樽市築港2番2号
0134-22-6131
- ・「小樽港マリーナ」
小樽市築港5番7号
0134-22-1311
- ・「小樽総合博物館運河館」
小樽市色内2丁目1番20号
0134-22-1258

市立小樽図書館

〒047-0024小樽市花園5丁目1-1

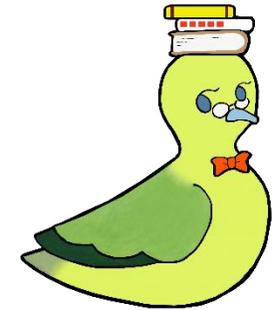
https://www.std-pub02.ufinity.jp/otaru_lib/

TEL : 0134-22-7726 / FAX : 0134-34-0733

市立小樽図書館

YA向けパスファインダーNo.3

小樽の港



パスファインダー (Pathfinder) とは、「道案内」という意味で、特定のテーマを調べるための資料や情報の探し方を、わかりやすく紹介したものです。

小樽の港

小樽は、江戸時代の終わり頃から爆発的に人口が増えて、明治から昭和初期にかけて北日本でも有数の大きな都市へと成長しました。それには、日本国内における北海道の位置づけが変化したことによって、その出入口としての港の役割の強化が大きく関係しています。つまり小樽発展の歴史は、港なしには語る事ができないのです。

「小樽の歴史」(小樽市教育委員会)

この本棚をチェック！ 《ブラウジング》

図書館の本は、内容ごとに分類して並べています。全ての本の背には、分類記号を表すシールを貼っています。

T683 ←分類番号
ア ←著者記号
1 ←巻冊記号

分類番号の前のTは郷土資料室にある小樽に関する本を表しています。

分類番号の棚に行くと、同じような内容の資料が近くになっています。

例)

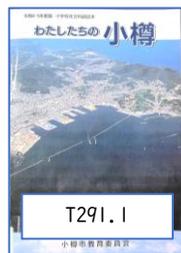
517:河海工学 683.9:港湾 660:水産業

気になるキーワードの分類番号も調べてみましょう。例)航海:557 釣魚:787

たくさん知りたい！



「小樽の歴史」
(小樽市教育委員会)

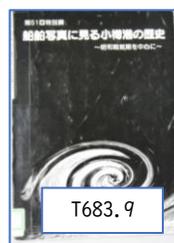


「わたしたちの小樽
令和4・5年度版」
(小樽市教育委員会)

くわしく知りたい！



「新しい港町文化と
まちづくり」
(エコハ出版)



「船舶写真に見る
小樽港の歴史」
(小樽市博物館)

こんな本もあるよ！



「ぼうはてい
つみのまおう」
(北海道中小企業
家同友会しりべ
し・小樽支部青年
経営者懇談会)



「北前船こども
調査団」
まっぷる
(昭文社)



「港で
働く人たち」
大浦 佳代
(ぺりかん社)



「港の
たんけん」
(星の環会)

新聞や雑誌もみてみよう

新聞

日刊紙では、
「朝日」「日刊スポーツ」「日経」
「北海道」「毎日」「読売」
の6紙を所蔵しています。

雑誌

「小樽学」や「月刊おたる」は、資料として整備しています。

統計資料

「小樽港統計年報」や「小樽港要覧」などの統計資料は、館内閲覧のみできます。

関連サイトで探してみよう

全てR4.8.16閲覧

・小樽市産業港湾部港湾室港湾振興課

<https://www.city.otaru.lg.jp/soshiki/sangyokouwan/kouwan/>

・国土交通省北海道開発局港湾計画課

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_kei/splaat0000035bl.html

・小樽市炭鉄港ポータルサイト

<https://3city.net/access/otaru/>

・北前船 KITAMAE 公式サイト

<https://www.kitamae-bune.com/>

・小樽図書館デジタルライブラリー

https://www-std-pub02.ufinity.jp/otaru_lib/?page_id=136

昔の地図や
写真を公開
しています。
「高島の鯨漁」
も！